

# 宮城学院高等学校 難関大学対策セミナー

【2017年度 前期】

## ◎開講講座

教科		国語				英語		数学			理科			地歴	小論
講座名称		現代文基礎	現代文応用	古典基礎	古典応用	英語基礎	英語応用	数学ⅠA	数学ⅡB	数学実戦	化学基礎	生物基礎	化学	日本史	小論文
曜日		月	月	火	火	水	水	木	金	金	月	木	木	木	土
対象学年	高1	○		○		○		○							
	高2	○	○	○	○	○	○		○		○	○			○
	高3		○		○		○			○	○	○	○	○	○
講座詳細		p.3	p.3	p.3	p.3	p.4	p.4	p.4	p.4	p.5	p.5	p.5	p.6	p.6	p.6

## ◎開講日

月	火	水	木	金	土
①4/24	①4/25	①4/26	①4/27	①4/28	(PTA 総会)
②5/1	②5/2	(憲法記念日)	(みどりの日)	(こどもの日)	(特定休校日)
③5/8	③5/9	②5/10	②5/11	②5/12	①5/13
④5/15	④5/16	③5/17	③5/18	③5/19	(運動会)
(運動会予備)	(運動会予備)	④5/24	④5/25	④5/26	②5/27
⑤5/29	⑤5/30	⑤5/31	⑤6/1	⑤6/2	(高総体)
(高総体)	⑥6/6	⑥6/7	⑥6/8	⑥6/9	③6/10
⑥6/12	⑦6/13	⑦6/14	⑦6/15	⑦6/16	④6/17
⑦6/19	(試験前)	(試験前)	(試験前)	(特定休校日)	(特定休校日)
(前期中間)	(前期中間)	(前期中間)	(前期中間)	(再試日)	⑤7/1
⑧7/3	⑧7/4	⑧7/5	⑧7/6	⑧7/7	(中学OC)
⑨7/10	⑨7/11	⑨7/12	⑨7/13	⑨7/14	⑥7/15
⑩8/21	(文化祭準備)	(文化祭準備)	(文化祭準備)	(文化祭準備)	(文化祭)
(文化祭代休)	⑩8/29	⑩8/30	⑩8/31	⑩9/1	⑦9/2
⑪9/4	⑪9/5	⑪9/6	⑪9/7	⑪9/8	⑧9/9
⑫9/11	⑫9/12	⑫9/13	⑫9/14	⑫9/15	(特定休校日)
(敬老の日)	(試験前)	(試験前)	(前期末)	(前期末)	(秋分の日)
(前期末)	(前期末)	(追再試日)	(追再試日)	(追再試日)	⑨9/30
全 12 講	全 12 講	全 12 講	全 12 講	全 12 講	全 9 講

◎開講時間 (講義 70 分、チューター個別指導 50 分)

月～金…18:20～20:20、土…14:00～16:20

◎受講料

1 講座 15,000 円 (前期全 12 講チュータータイムも含む)

小論文のみ 20,000 円 (添削料を含む)

◎担当講師および各講座のねらい

講座	ねらい
現代文基礎	文章の読み方とともに、作題者の意図をくみ取った解答につながる設問文の読み取り方をマスターしていく。またアクティブラーニングやチェックテストの時間を活用して、入試頻出の語句や慣用表現を増やしていく。
現代文応用	センター試験レベルでの得点率アップのため現代文の読解方法を基礎から構築することを目指す。
古典基礎	古文、漢文それぞれの基礎・基本事項を入門レベルから取り組む。身につけたルールを基にして、さまざまな問題演習にも取り組んでいく。古語や活用については、アクティブラーニングやチェックテストで確実にマスターしていく。
古典応用	センター試験レベルでの得点率アップのため文法を読解の土台とする基礎力の養成を目指す。
英語基礎	大学入試英語の土台となる中学英語に立ち返って、中学英語（特に英作文）の徹底完成を行った上で入試問題へと移行して行く。授業は基本の繰り返しを行う。「理解した」と「身についた」は異なる。「身につけさせる」まで徹底する。
英語応用	英文を素早く、論理的に読めるよう、その土台となる英文法を丁寧に学習する。目標はセンターで80%・MARCHレベル。
数学ⅠA	①講座を通して、数学の勉強の仕方（＝自学自習力）を身に着ける。②教科書章末問題程度もしくはそれ以上のレベルの問題を扱い、偏差値55以上を取れる数学力を身に着ける。③数学を楽しむ力を身に着ける。
数学ⅡB	授業内容の復習から始めて、入試対策でセンターレベル8割を目指す。
数学実戦	教科書レベルからスタートし、入試問題にどう対応するのか、どのようにして正解に導くのか、に焦点を置いて指導する。センターでの得点アップを目指す。
化学基礎	計算問題を中心に基礎から復習、センターレベルで7割得点を目指す。
生物基礎	生物基礎の関する基礎知識と、実験データの読み取りの基本を習得するとともに、自らの持つ考えを表現する際の論理性を身につけることをねらいとする。
化学	前期は理論化学分野。センターレベル8割と2次試験基礎固めを目指す。
日本史	縦割りのテーマ史を行い、実戦的授業展開で合格に導く。前期は、文化史（仏教史、美術史等）。後期は、政治・社会・経済史（争乱史、土地制度史、貨幣史、法制史等）を取り扱う。全て、実際の入試問題に直結する実戦的な講座。
小論文	導入部分で文章を書くルールを身に着けた後、AO・推薦入試に向けた志望理由書、自己PR文の作成に取り組む。その後、本格的な小論文に取り組み、課題型、資料分析、要約などの出題傾向に沿った演習と解説を積み重ねていく。

◎カリキュラム

【現代文基礎】

講師プロフィール：早稲田大学教育学部卒業。大学や高校で講演を多数務める。	
項目	
第1講	現代文を読み解くための導入講義
第2講	小説① 事実→心理→言動
第3講	評論① 言い換え
第4講	評論② 例とまとめ
第5講	小説② 因果関係
第6講	随筆① 主張部分の見つけ方
第7講	評論③ 対比関係
第8講	小説③ 登場人物の心理
第9講	評論④ 語彙力の重要性
第10講	随筆② 前期まとめチャレンジ演習
第11講	小説④ 前期まとめチャレンジ演習
第12講	評論⑤ 前期まとめチャレンジ演習

【古典基礎】

講師プロフィール：早稲田大学教育学部卒業。大学や高校で講演を多数務める。	
項目	
第1講	歴史的かなづかい 品詞分類と活用形
第2講	動詞の活用
第3講	形容詞・形容動詞の活用
第4講	係り結び 総合演習
第5講	名詞 副詞
第6講	連語 慣用句 古典常識
第7講	断定 打消し 過去 完了 推量 意志 受け身 使役
第8講	順接 逆接 仮定 確定 疑問 反語 願望 禁止
第9講	感動 詠嘆 強意 尊敬 謙譲 丁寧
第10講	漢文の語順 書き下し 返読文字
第11講	再読文字 使役 受け身 否定
第12講	疑問 反語 比較 限定 抑揚

【現代文応用】

講師プロフィール：東北大学工学部卒業。プロ家庭教師として合格者を多数出す一方、学習塾も自ら経営。	
項目	
第1講	現代文の学習法
第2講	評論文の読解 基礎1
第3講	評論文の読解 基礎2
第4講	評論文の読解 基礎3
第5講	小説文の読解 基礎1
第6講	小説文の読解 基礎2
第7講	小説文の読解 基礎3
第8講	随筆文の読解 基礎1
第9講	随筆文の読解 基礎2
第10講	随筆文の読解 基礎3
第11講	評論文の読解 科学論
第12講	評論文の読解 芸術論

【古典応用】

講師プロフィール：東北大学工学部卒業。プロ家庭教師として合格者を多数出す一方、学習塾も自ら経営。	
項目	
第1講	古文の学習法1 動詞の活用
第2講	古文の学習法2 助動詞を覚える
第3講	古文の学習法3 古文のルールに慣れる
第4講	漢文の学習法1 漢文の基本ルール1
第5講	漢文の学習法2 漢文の基本ルール2
第6講	漢文の学習法3 漢文の基本ルール3
第7講	古文の読解1 古今著聞集
第8講	古文の読解2 沙石集
第9講	古文の読解3 醒睡笑
第10講	漢文の読解1 否定・疑問・反語
第11講	漢文の読解2 使役・受け身・比較
第12講	漢文の読解3 感動・願望・複文

【英語基礎】

講師プロフィール：東北学院大学文学部卒。アメリカ留学後、専門学校にて講師として勤務。

項目	
第1講	英文を読む
第2講	文の種類・句と節
第3講	文の構造
第4講	基本時制
第5講	進行形
第6講	英文を読む
第7講	現在完了形
第8講	現在完了進行形
第9講	過去完了形
第10講	未来完了形
第11講	受動態
第12講	英文を読む

【英語応用】

【数学ⅠA】

講師プロフィール：東北大学理学部物理学科卒。県内高校教師、塾講師として活躍。

項目	
第1講	数と式(1)
第2講	場合の数(1)
第3講	数と式(2)
第4講	場合の数(2)
第5講	数と式(3)
第6講	場合の数(3)
第7講	確率(1)
第8講	集合と命題
第9講	確率(2)
第10講	二次関数(1)
第11講	確率(3)
第12講	二次関数(2)

講師プロフィール：中央大学経済学部卒。集団・個別ともに塾・予備校で教えた経験多数。

項目	
第1講	動詞と文型(1) 自動詞と他動詞の区別をつける。
第2講	動詞と文型(2) 品詞分類ができる 特に形容詞と副詞
第3講	動詞と時制(1) 現在形と過去形未来形
第4講	動詞と時制(2) 時、条件を表す時制用法
第5講	完了形(1) 現在完了、現在完了進行形
第6講	完了形(2) 過去完了形、未来完了形
第7講	Review I 第1講から第6講までの復習
第8講	助動詞(1) 基本用法
第9講	助動詞(2) 推量用法、慣用表現
第10講	助動詞(3) 過去の推量、that節中の助動詞
第11講	態 進行形、完了形の受動態 群動詞の受動態
第12講	Review II 第8講から第11講までの復習

【数学ⅡB】

講師プロフィール：東北大学大学院 博士課程修了。多数の高校や大学で講師として活躍。

項目	
第1講	数ⅠA復習 三角比基礎
第2講	数ⅠA復習 三角比応用
第3講	数ⅠA復習 場合の数と確率基礎
第4講	数ⅠA復習 場合の数と確率応用
第5講	式と証明(1)
第6講	式と証明(2)
第7講	複素数と方程式(1)
第8講	複素数と方程式(2)
第9講	平面上のベクトル(1)
第10講	平面上のベクトル(2)
第11講	図形と方程式(1)
第12講	図形と方程式(2)

【数学実戦】

講師プロフィール：東北学院大学工学部卒業。塾講師として関東・宮城県にて多数出講。	
項目	
第1講	1次不等式
第2講	2次関数最大最小
第3講	2次関数グラフと式の決定
第4講	2次方程式
第5講	2次不等式
第6講	2次関数グラフと方程式・不等式
第7講	三角比とその相互関係、三角方程式(数Iレベル $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ )
第8講	正弦定理・余弦定理
第9講	図形への応用
第10講	三角方程式(数IIレベル $0^\circ \leq \theta < 360^\circ$ )、三角不等式
第11講	加法定理
第12講	集合と論理

【化学基礎】

講師プロフィール：東北大学大学院 博士課程修了。多数の高校や大学で講師として活躍。	
項目	
第1講	モル計算基礎(1)「さようならモルアレルギー」
第2講	モル計算基礎(2)
第3講	モル計算応用(1)「モル計算を得意問題にしよう」
第4講	モル計算応用(2)
第5講	原子の構造、化学結合(1)
第6講	原子の構造、化学結合(2)
第7講	酸塩基基礎(1)
第8講	酸塩基基礎(2)
第9講	酸塩基応用「中和反応、計算を理解しよう」
第10講	酸化還元(1)
第11講	酸化還元(2)
第12講	総合演習

【生物基礎】

講師プロフィール：国際基督教大学教養部卒業。予備校や医学部専門予備校で活躍。	
項目	
第1講	生物の多様性、細胞の構造：①生物の多様性と共通性 ②種の定義 ③細胞の構造
第2講	代謝：①代謝とATP ②酵素のはたらき ③光合成と呼吸
第3講	遺伝子の本体、遺伝子の構造：①グリフィス、エイブリーの実験 ②ハーシーとチェイスの実験 ③DNAの構造
第4講	遺伝子のはたらき：①遺伝情報の発現 ②細胞周期
第5講	体液とその循環：①体液の組成とその循環 ②酸素解離曲線 ③血液凝固
第6講	体液成分の調節：①腎臓 ②体液の濃度調節
第7講	自律神経系と内分泌系：①自律神経系と内分泌系 ②チロキシンの分泌 ③血糖量調節 ④体温調節
第8講	生体防御：①体液性免疫 ②細胞性免疫
第9講	植生の遷移：①植生の遷移
第10講	バイオームとその分布：①気候とバイオーム ②日本のバイオーム
第11講	生態系の成り立ち：①生態系の成り立ち ②生態ピラミッド ③炭素、窒素の循環
第12講	生態系のバランス：①生態系のバランス ②富栄養化 ③生態系の保全

【化学】

講師プロフィール：東北大学大学院 博士課程修了。多数の高校や大学で講師として活躍。	
項目	
第1講	化学の基本(1)「原子、分子、化学反応、モル計算」
第2講	化学の基本(2)「化学結合、酸塩基、酸化還元」
第3講	物質の状態
第4講	気体の性質
第5講	溶液の性質
第6講	固体の構造
第7講	化学反応と熱
第8講	電池と電気分解
第9講	化学反応の速さ
第10講	化学平衡
第11講	水溶液中の化学平衡
第12講	理論化学総合演習

【日本史】

講師プロフィール：東北学院大学経済学部卒業。有名予備校・高等学校で講師を務める。	
項目	
第1講	古代の政治史
第2講	中世の政治史
第3講	近世の政治史
第4講	近現代の内閣史
第5講	法制史
第6講	外交史
第7講	土地制度史
第8講	経済史
第9講	社会史
第10講	貿易史
第11講	資本主義発達史
第12講	仏教史

【小論文】

講師プロフィール：早稲田大学教育学部卒業。大学や高校で講演を多数務める。	
項目	
第1講	作文と小論文の違い 書き方のルール 小論文入試の現状
第2講	志望理由書の書き方 自己PR文の書き方
第3講	志望理由書の書き方 自己PR文の書き方の解説 小論文の書き方
第4講	添削例で学ぶ
第5講	第1回実作の解説
第6講	第2回実作の解説
第7講	第3回実作の解説
第8講	第4回実作の解説
第9講	第5回実作の解説